

障害者の環境 理解を

室蘭言泉学園 70周年で講演会

障害児入所施設「室蘭言泉学園」(母恋南町)の開設70周年記念講演が26日、室蘭市市民会館(輪西町)で行われ、車いすで生活を送る熊本学園大学の東俊裕

教授が障害者を取り巻く環境について解説した。

市民ら約450人が来場。東教授は世界人口の約15%にあたる10億人が障害を持って暮らしているとい

「障害者の問題は個人の問題と思われている」と話す東俊裕教授

うデータを紹介し、「10人に1人が障害者という認識を持っている人は少ない。(障害者は)一般社会とはずれた所で孤立している」と訴えた。

通所している子どもたち19人と職員による歌やダンスも披露され、会場から温かい拍手が送られた。

講演に先立ち来賓の青山剛市長は「70年前の障害者を取り巻く環境が整備されていない中、積極的に取り組みを行ってきた。今日の講演を契機として、全ての市民が安心できる社会に室蘭を発展させていきたい」とあいさつした。

(高野裕美)